

2019年11月16日(土) 13時開場・13時半開演・15時終了

水車くるくる講座

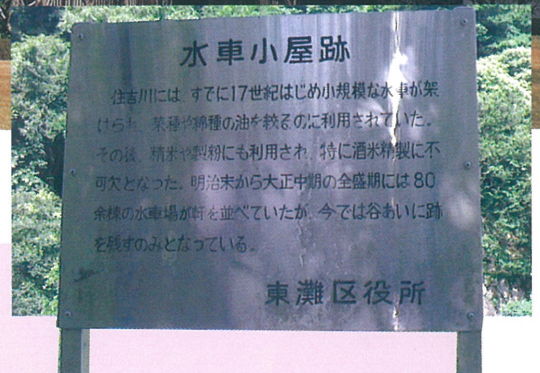
講演会

灘の酒造りと住吉川の水車

灘の生一本を支えたのは、自然エネルギーの水車だった。

住吉川には、かつてたくさんの大きな水車が動いていたのをご存知ですか？今、注目の自然エネルギー。その先駆的な形としてたくさんの水車が、住吉にいろいろな産業を築き、繁栄をもたらした、文化の華を咲かせました。

さて、酒造りと水車の関係は？



講師 **内田雅夫さん**

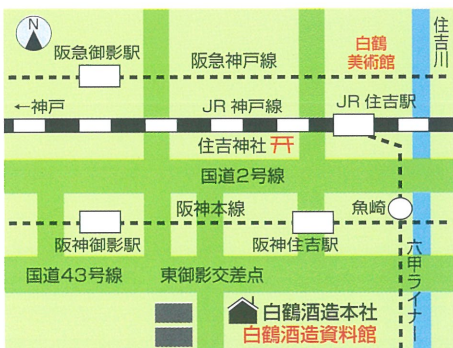
(住吉歴史資料館・住吉歴史資料調査会代表) 学芸員

【講師プロフィール】昭和23年(1948)兵庫県武庫郡住吉村生まれ(現在の神戸市東灘区)現在も同所に居住。電気メーカーの海外部門で中南米を担当。都合40年のサラリーマン生活、うち13年は中南米で暮らす。定年退職後、生れ故郷への恩返しと思い本住吉神社にある住吉歴史資料館で、神戸大学大学院人文学研究科地域連携センターの指導の下、子供たちに地元愛を持ってもらうことを希望して歴史・地誌の発掘と普及に努めている。スタッフ6人は全てボランティア活動。キャッチコピーは「再発見！ 兎原(うはら)住吉 昔を未来へ」

ウェルカムドリンクがあります。

車での来場はご遠慮願います

会場 ● 白鶴酒造資料館 映写ホール
主催 ● 生活クラブ生活協同組合都市生活
参加費 ● 無料 定員 ● 60名(先着順)
協力 ● 白鶴酒造(株)



- 阪神「住吉駅」徒歩約5分
- 阪神「御影駅」徒歩約10分
- JR「住吉駅」徒歩約15分
- 六甲ライナー「魚崎駅」徒歩約15分 (車での来場はご遠慮願います)

予告

「水車くるくる講座」
12月21日(土)10~12時
住吉川流域の水車小屋跡と
周辺の史跡を訪ね歩く予定です。

●生活クラブ生活協同組合都市生活



サステイナブルなひと、
生活クラブ



申込みフォーム

1986年に神戸大学生協などを母体に設立。組合員は約14,000人で、エリアは主に阪神間。都市に住む生活者の立場から、食・環境・暮らしの安心・安全を、人任せにせず、組合員の力で創り出しています。「地エネと環境の地域デザイン協議会」に加盟して自然エネルギー推進のために活動しています。 <https://www.toshiseikatsu.coop/>

●お問い合わせ・お申込は(担当)山本・角田まで Tel: 078-904-3260 締め切り●11月12日(火)